

EU Indicators

欧州経済指標コメント：10月ドイツ消費者物価（速報）

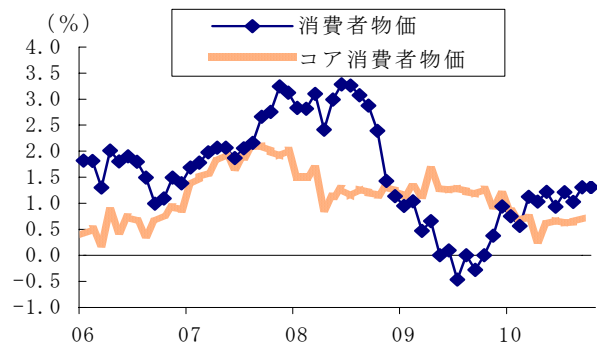
発表日：2010年10月28日（木）

～適度なユーロ高はドイツ景気の軟着陸と物価安定を容易にする？～

第一生命経済研究所 経済調査部
主任エコノミスト 田中 理
03-5221-4527

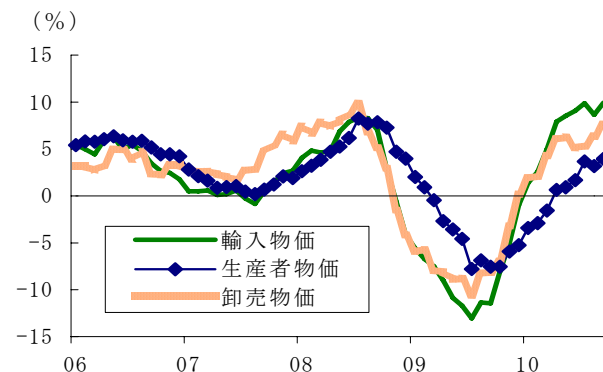
- ・ 27日発表の10月のドイツの消費者物価の速報値は前年比+1.3%と前月と同じ上昇率。項目別の詳細は11月9日の確報値の発表を待たねばならないが、これまで同様に、コア物価（食料・アルコール・たばこ・エネルギーを除く）が同+0.6%～+0.7%での底這い推移が続いたと見られるなか、エネルギーや食料品価格による全体の物価上昇率の上押しが続いている模様。
- ・ 関係者談によれば、日本時間の28日夕刻に公表予定の10月のドイツの雇用関連指標は、季節調整後の失業者数が前月対比で▲3千人と16ヶ月連続で減少し、季節調整前では実に18年振りの300万人割れを記録した模様（昨夏以降低下トレンドにある失業率は7.5%と前月から不変）。
- ・ ユーロ高進行にもかかわらず、企業の輸出受注判断が底堅く推移するなど、今のところドイツの景気回復が大きく減速する兆しは見られない。労組の賃上げ姿勢や川上段階の物価上昇など一部にインフレの芽も見られるが、物価の安定基調が崩れる気配はない。適度なユーロ高進行はドイツ景気の軟着陸と輸入物価の上昇圧力を緩和することも期待できる。ECBの国債購入措置の継続を批判し、政策金利を長期間低位で放置し続けることの弊害を主張する独連銀のウェーバー総裁も、力強い景気回復下でもドイツの物価情勢が極めて緩やかなものにとどまると発言。利上げを急ぐムードは見られない。

■ ドイツ：消費者物価（前年比）



注：コア物価は食料・アルコール・タバコ・エネルギーを除く
出所：ドイツ連邦統計局

■ ドイツ：輸入物価・生産者物価・卸売物価



出所：ドイツ連邦統計局

■ ドイツの消費者物価（%）

		2009				2010				2010					
		4Q	1Q	2Q	3Q	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		
消費者物価	(前期比)	0.3	0.2	0.4	0.2	0.6	0.2	-0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2		
	(前年比)	0.4	0.8	1.1	1.2	1.1	1.0	1.2	0.9	1.2	1.0	1.3	1.3		
コア消費者物価	(前期比)	1.1	0.8	0.5	0.7	0.7	0.3	0.6	0.7	0.6	0.6	0.7	—		
	(前年比)	-2.5	-0.8	1.3	2.8	0.3	1.5	1.3	1.2	2.6	2.8	3.0	—		
食料品	(前期比)	0.8	0.7	0.5	0.7	0.6	0.7	0.4	0.3	0.7	0.7	0.7	—		
	(前年比)	5.5	5.4	3.5	0.1	5.3	5.3	5.0	0.4	0.5	-0.1	-0.1	—		
エネルギー	(前期比)	-3.0	1.7	4.3	3.9	4.0	5.2	4.9	2.8	4.6	2.5	4.6	—		
	(前年比)	-6.1	-4.3	0.0	1.6	-3.0	-0.2	0.5	-0.2	1.3	1.1	2.5	—		
住宅用燃料	(前期比)	3.6	14.8	12.8	8.4	19.4	16.4	14.0	8.5	11.2	5.3	8.7	—		
	(前年比)												—		

注：消費者物価の前期比は季節調整後。コア消費者物価は食料・アルコール・タバコ・エネルギーを除く。
出所：ドイツ連邦統計局